

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 令和5年 12月 25日

事業所名： ちゃぼとひよこかなん

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	5	2		広さは十分にあり、体を動かすときには戸外で過ごすことが出来る。	17	1	2	あまり中を見る機会がなかった。建物の特徴を生かした活用の仕方を今後も検討していきます。	
	2 職員の適切な配置	1	3	3	マンツーマンでの対応が必要な児童が多いので活動内容に工夫をしている。急な場合に補充できる職員がいないので人員配置の再考が必要だと思われる。	19	3	3	職員のスキルアップを目指します。	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	1	5	1	学習するには少し暗いと感じることもあるため、活動スペースを分けている。段差があつたり手擦りが欲しいところもある。	8	8	1	3	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	5	2		室内温度の調整や、定期的な換気・毎日の清掃を行い、清潔を保てるようにしている。	16	4			
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	1	5		定期的なミーティングを開くことにより情報の共有をしている。					定期的な話し合いを持ちたいと思います。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	2	1	3	今後第三者の評価をもとに、必要な業務改善を行っていきたい。					
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	4	2		今年度から性教育研修も行われ全員参加した。他の研修も参加している。					
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	5	1		日常の中で子どもの聞き取りをしたり、担当者会などで保護者の要望やニーズを聞き、計画書を作成している。	17	2	1		
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	5	1			18	2			
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	6	1		一日のスケジュールの中で、個別活動と集団活動を組み合わせで活動している。					

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供（続き）	4	2	4		モニタリングや支援会議等で出た話題を共有し、意識統一しながら支援をしている。	18	2				
	5	4	2		次年度に向けた話し合いで年間行事の計画書を作り、各担当者を中心に全員が話し合い活動できるようにしている。						誰かだけの負担にならないように、チームとして楽しいことに取り組んでいきたいと思えます。
	6	4	2		毎年行われる行事でも新しいアイデアを出し話し合っている。	19	1			年間行事を見て楽しみにしています。	ワクワクするような活動が出来るよう努めていきます。
	7	3	2	1	年間活動の内容に基づき支援を行っている。						
	8	4	3		朝から利用をする子供もいるため時間は取りにくいですが、短い時間でも確認が出来るよう前もって資料を作り意識統一できるようにしている。						
	9	5	2		必要な情報は日誌に記入している。休みの職員も目を通すことで情報共有できている。						
	10	5	1		個々に関してはノートの複写、全体活動については日誌に記録を残し、職員全員が内容の把握が出来るようにしている。						
11	5	1		相談員からの連絡等で、6か月に一回モニタリングを実施している。							
関係機関との連携	1	6	1		担当者が様子をまとめ、職員間で話し合いを持ち、共通の認識を持ち参加している。						
	2				(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標			
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見		
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備												
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	5		1	必要に応じ相談員を通して、ケース会や支援会議を持てるよう働きかけている。								
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	5		1	必要に応じた情報提供を行っている。								
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	5		1	発達支援センターと連携をとりながら支援を行っている。								
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	5		2	同じ建物に学童クラブがあり、行事に招待したり、土曜日に一緒に過ごす時間をとるなど少しでも交流の時間を持てるようにしている。	8		5	1	6	学童の子とも仲良くなれたみたいです。	定期的に行事と一緒に出来る場が持てるよう話し合っていきたいと考えています。	
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	4		1	地域の人の訪問は殆どないが、地域を散歩探索したり、地域の施設を利用する事で知ってもらえる機会はある。今後の関わり方を検討したい。								
	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	3		2	1	保護者と直接話をしたり、資料を渡しお知らせをしている。	18		2				今後も継続できるよう努めてまいります。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	3		2	1		18		2				
保護者への説明責任・連携支援	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	1		4	1	ペアレントトレーニングの研修に保護者とともに参加したが一部なので今後広げていきたい。	19		1				

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	5	2	連絡ノートや送迎時に様子を伝えたり、家庭での様子を聞いたりしている。必要に応じ事業所内での相談を行っている。	19	1				今後も細やかな配慮が出来るよう連携を図っていきたいと思います。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	5	2	相談があればその都度対応している。発信が少ない保護者に対しては定期的に連絡を入れている。	18	2				保護者の心情の変化にも気が付くことが出来るよう連携をとっていきたいと思います。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	3	2	1	保護者が参加できる行事を設け、座談会を開けるよう工夫している。	6	7	1	6	保護者が集まれる場を定期的に持ちたいと考えています。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	4	2		苦情等あれば必ずその日の打つに連宅をとり解決できるようにしている。子供については、家庭に心配ごとや不満を持ち帰らないように心掛け、その日にあった出来事は保護者にもその日のうちに伝えるようにしている。	14	3		3	引き続き、細やかな連絡や報告が出来るよう努めます。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	6			連絡帳や写真入りの日誌で、家庭には様子を伝えるようにしている。子どもとは、写真や絵カードなどのアイテムを使いながら意思疎通が出来るよう努めている。	19	1			個々に合った援助が出来るよう思慮していきたいと思います。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	2	4		行事については、事前にお知らせを配布し伝えて、家庭によっては電話での連絡も行っている。	15	4	1		分かりやすく伝えていくことが出来るよう考慮します。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	7			職員においては、入社時に個人情報取り扱いに関する誓約書を、保護者とは、個人情報の使用に関する同意書及び契約書にて説明し同意を頂いている。	17	1		2	今後も個人情報の取り扱いには十分に配慮してまいります。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	3	3		職員には感染マニュアルを配布し、保護者にも必要に応じて配布をしている。	15	4		1	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	5	2		毎月避難訓練を行っている。年に一度は保護者のご協力のもと災害時引き渡し訓練も行っている。	16	3	1	引き渡し訓練は参加できてよかった。	今後も引き続き行います。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	4	2								
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	2	3	1							
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	5	1		対象となる子供には病院で作成してもらったアレルギー診断書を提出していただいている。						
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	3	3		ヒヤリハット報告書をもとに話し合い、再発防止の話し合いを持っている。						
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか					19	1			進学してもちやばはやめたくないようです。	
	2 事業所の支援に満足しているか					18	2			家庭でも穏やかに話をする時間を持てるようになりました。	